

(別表) 評価項目・基準

評価項目	評価の着目点	判断基準	評価点
1 実施体制等	(1) 業務実績	風力発電に関する業務実績を有しているか。	5
	(2) 実施体制	実施内容に対して適切な人員が確保されているか。	5
	(3) 実施能力	組織として実施内容に関する幅広い知見、情報収集能力を有しているか、円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制、管理体制が示されているか。	5
2 実施方針等	(1) 業務の理解度	業務の目的や内容を踏まえた上での提案になっているか。	5
	(2) 業務の実施手順や考え方	風力発電の利害関係の有無に関わらず、多様な世代や業種の市民等が、どのような意見等を持っているのかの調査・分析について、適切な手順やその考え方が具体かつ明確に示されているか。	20
		地域理解の促進に資する報告会の開催に向けて、適切な手法や考え方が具体かつ明確に示されているか。	20
	(3) 独創性	調査の方法や内容に独創性や工夫がみられるか。	5
	(4) 実現性	提案した業務内容に実現性は見られるか。	5
	(5) 作業計画	作業計画が、業務内容に対して妥当かつ適切であるか。	10
3 提案価格	業務に要する費用	評価点＝最も低い提案価格÷提案価格×10	10
4 その他	アピールポイント	業務に有益なアピールすべき点があるか。	10
		評価点合計	100

※ 業務実績については過去5年間のものとする。

※ 100点×委員数が総合点の満点となる。総合点の60点×委員数を合格の最低点とする。